

信州大学医学部附属病院麻酔科で実施される
多施設共同研究についてお知らせいたします。

2020年1月7日

「高齢の骨折患者におけるBNPおよびNT pro-BNPの術前検査としての有用性の検討」
に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4614
研究課題名	高齢の骨折患者における BNP および NT pro-BNP の術前検査としての有用性の検討
所属(診療科等)	麻酔蘇生学教室
研究責任者(職名)	清水彩里(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	術前に測定した BNP、もしくは NT-pro BNP と、術前心エコーの結果が、高齢者の整形外科術後の心合併症や術後の日常生活動作、退院時の状態を予測する因子になりうることを明らかにすることを目的とした研究で、ご高齢の患者さんがより安全に手術を受けていただくことに貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2014年9月1日から2019年9月30日の期間に共同研究機関で骨折に対して手術を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、BNP もしくは NT pro-BNP と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学(責任者:清水彩里)、丸子中央病院(責任者:岡元和文)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:清水彩里
問い合わせ先	信州大学(電話:0263-35-4600) 丸子中央病院(電話:0268-42-1111)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。